

(8) 屋外貯蔵所構造設備明細書（危省令様式4のチ）

記入例

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	油槽所  (事業所敷地面積 150㎡)
区画内面積	5m×10m=50㎡
さく等の構造	周囲に杭（ステンレス製1m）を2m間隔で設け、その間くさを設ける。
地盤面の状況	周囲の地盤面より10cm高くしたコンクリート舗装面とし、周囲に側溝（10cm×10cm×10cm）及び油分離層を設ける。
架台の構造	なし
消火設備	第5種消火設備 粉末消火器（B火災7単位） 2本
工事請負者名 住 所 氏 名	川越市〇〇町〇〇番地〇〇 川越工事(株) 担当 〇〇 〇〇  話〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇 電

記入方法（屋外貯蔵所 構造設備明細書）

欄	記入方法
事業の概要	当該屋外貯蔵所の設置している事業所等の主たる事業の概要を記入すること。 なお、カッコ書きにより当該事業所の敷地面積を記入すること。
区画内面積	当該屋外貯蔵所の面積を記入すること。
さく等の構造	柵の材質及び構造の概要を記入すること。
地盤面の状況	地盤面の構造を記入すること。
架台の構造	屋外貯蔵所に設置した架台の材質、段数、縦、横、高さ及び設置台数を記入すること。
消火設備	危政令別表第5の消火設備の区分のうち、当該屋外貯蔵所に設置したものを記入すること。
工事請負者住所氏名	設置者等から工事を請け負った法人の名称及び住所並びに当該法人における当該工事の責任者の氏名、電話番号を記入すること。